

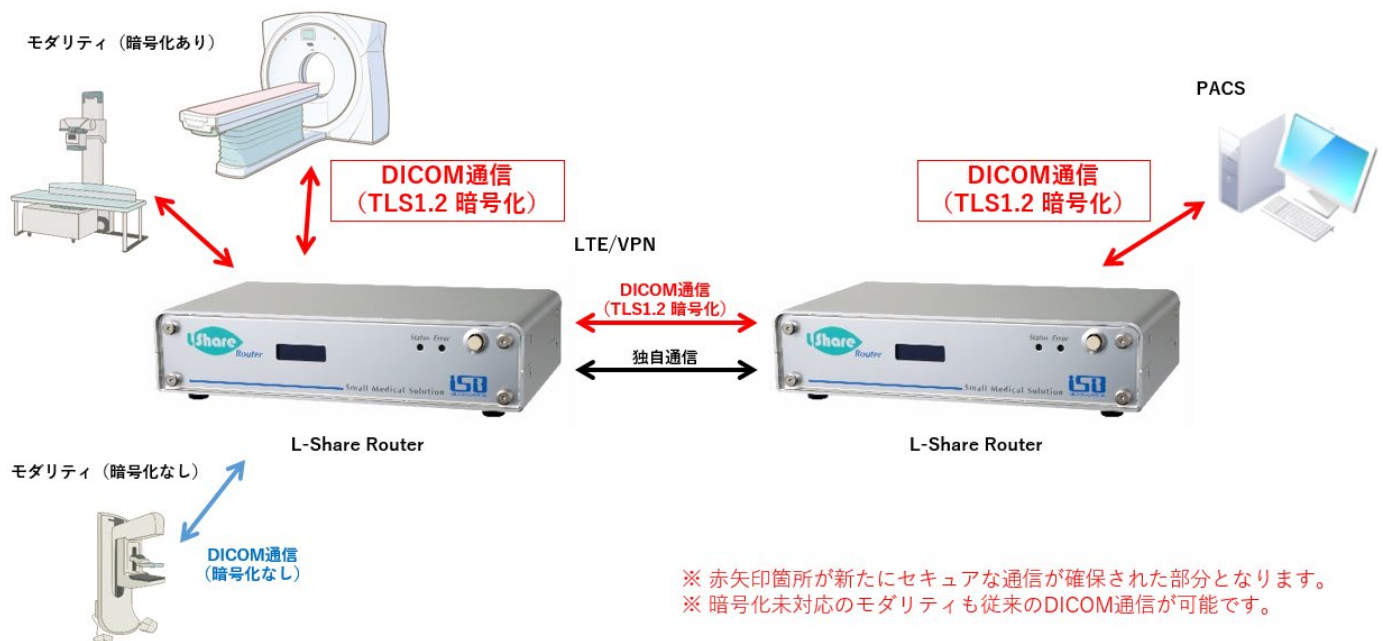


DICOM 転送ルーター「L-Share Router」に暗号化対応ソフトウェアを搭載

株式会社アイ・エス・ビー（本社：東京都品川区、代表取締役社長：若尾一史）は、L-Share シリーズ製品のDICOM（医用画像）転送ルーター「L-Share Router」に対し、医療機器におけるサイバーセキュリティの需要に対応するため、セキュリティ機能を強化したDICOM 対応ソフトウェア「L-Share Library」を適用しました。

これにより、「L-Share Router – L-Share Router 間」はもとより、「暗号化対応の各種医療機器 – L-Share Router 間」、および「L-Share Router – 医用画像サーバ（PACS）間」において、国際医療機器規制当局フォーラム（IMDRF）のガイダンスで要求される「セキュアな通信」を担保したDICOM 通信が可能となります。

L-Share Router を導入いただくことで、院内ネットワークのセキュリティを確保し、より安全な医用画像の転送が可能になります。また、院外の施設への転送に関しても、L-Share Router に接続する機器に対して暗号化通信が可能となるため、セキュリティを強化することができます。



ネットワーク構成図

また、各種モダリティおよび医用画像を取り扱うシステムで、DICOM 通信のセキュリティ対策を検討中のお客様におかれましても、現在運用中の DICOM プロトコルを「L-Share Library」に置き換えることで、医療サイバーセキュリティの強化が可能となります。

「L-Share Library」のセキュリティ機能については、以下のニュースリリースをご参照ください。

[DICOM 対応ソフトウェア「L-Share Library」のセキュリティ機能を強化](#)

<https://www.isb.co.jp/newsroom/data/pdf/release20200825.pdf>

●今後の展開

当社が展開する L-Share シリーズ「L-Share pPACS」、「L-Share gPACS」、「L-Share Gateway」にも、同ソフトウェアを順次適用してまいります。

これまで暗号化されていなかった機能を暗号化対応することにより、院内はもちろんのこと院外との連携運用においても、L-Share シリーズを活用したさらなる医療サイバーセキュリティの強化、並びにさまざまな利用シーンを想定したソリューションを実現することができます。

●医療機器サイバーセキュリティを取り巻く環境の変化について

近年、IoT 機器等の基盤となる通信技術の進歩に伴い、医療機器がネットワークに接続・外部装置と通信する機会が増えたことにより、医療機器のデータ通信による外部からの不正な侵入のリスクが増加しています。既報のように3省2ガイドライン（厚生労働省/総務省/経済産業省）が公開され、サイバーセキュリティを確保した医療機器を搭載することが必要とされています。

国内においては、今後3年を目処に医療機器販売業者に対応が求められているだけでなく、すでに製造販売されている医療機器に関しても、同様にサイバーセキュリティを確保することが求められています。

出典：「国際医療機器規制当局フォーラム(IMDRF)による医療機器サイバーセキュリティの原則及び実践に関するガイダンスの公表について」（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T200521I0040.pdf>

●「L-Share Router」について

DICOM 転送ルータ「L-Share Router」は、DICOM 医用画像を安全に転送するセキュアな端末です。地域連携の中継用サーバや、検診車の画像転送端末、遠隔読影の受信端末として利用可能です。

* DICOM (Digital Imaging and Communications in Medicine) :医療用デジタル画像と通信に関する標準規格

* L-Share は株式会社アイ・エス・ビーの登録商標です。

弊社が展開します「L-Share 製品」の詳細については以下の HP をご覧ください。

<https://lshare.isb.co.jp/>

お問い合わせ先

株式会社アイ・エス・ビー

東京都品川区大崎 5-1-11 住友生命五反田ビル

TEL 03-3490-1761 (代表)

FAX 03-3490-7718

<https://lshare.isb.co.jp/contact.html>

※記載された内容は 2021 年 01 月現在のものです。